

《平成28年度 長期》 東京芸術文化創造発信助成 助成金交付申請書

公益財団法人東京都歴史文化財団
理事長 日枝 久 殿

① 申請団体名：
団体（事務所）所在地：〒***-****
東京都〇〇区〇〇〇**-*-*-*
〇〇〇〇ビル***号室

② 代表者役職名：理事長
代表者氏名： 〇〇 〇〇 印

下記の活動を行いたいのので、助成金の交付を申請します。

なお、申請関係書類に記載した個人情報については、公募ガイドライン14に基づき、公益財団法人東京都歴史文化財団へ提供・利用することについて承諾いたします。

フリガナ	
申請プロジェクト・活動名	③

活動分野	④ <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 演劇 <input type="checkbox"/> 舞踊 <input type="checkbox"/> 美術 <input type="checkbox"/> 映像 <input type="checkbox"/> 伝統芸能				
活動内容	⑤ <input type="checkbox"/> プロジェクト支援		<input type="checkbox"/> 芸術団体活動支援		<input type="checkbox"/> 芸術創造環境支援
実施場所	<input type="checkbox"/> 都内	<input type="checkbox"/> 海外	<input type="checkbox"/> 都内及び海外	実施年数	⑥ 年
総事業費（予定）	⑦	円	助成申請総額	⑧	円

① プロジェクト・活動の趣旨・目的

⑨

● 欄の追加・削除及び分割をしないでください
● 記入事項は既定の欄内に収め、欄の高さの変更を避けてください
● 欄内での「改ページ」はしないでください
（欄内での改行は可能です）

② プロジェクト・活動の内容（プログラム、主なアーティスト・スタッフ等）

⑨

申請活動の概要

申請活動の概要	③ 実施スケジュール
	1年目： 2年目： 3年目：

⑩

●このプロジェクトまたは活動の実施に至る経緯・企画背景について具体的にお書きください。
⑪
●このプロジェクトまたは活動の達成目標と、貴団体にとって期待される成果について、具体的にお書きください。
⑪
●このプロジェクトまたは活動について当該分野や周辺分野、あるいは社会に対してどのような意義や波及効果があると思いますか？
⑪
●このプロジェクトまたは活動を遂行するためのマネジメント体制について、どのように考え整備しますか？
⑪
●審査基準：①革新性・独創性、②影響力・普及力、③国際性、④将来性・適時性、⑤継承性（伝統芸能分野の場合）において貴プロジェクトまたは活動が特にアピールする点とその内容は、どのようなものかお書きください。※複数選択可
⑪

1年目の活動計画

申請プロジェクト・活動名	
申請団体名	

●1年目の活動概要（下記の①から⑥について、実施する活動ごとにお書きください）

〈活動名または活動形態：リサーチ・レジデンシー ⑫〉

- ① 活動の目的・内容：「〇〇プロジェクト」実現に向けて、劇作家・演出家の〇〇が戯曲執筆のためのリサーチ及び打合せのため〇〇に滞在し、プロジェクトのパートナーである〇〇カンパニー・メンバーとワークショップを実施する。
- ② 実施場所または会場（所在地）：〇〇アートセンター（アメリカ・ニューヨーク）
- ③ 実施時期：2015年8月〇日～8月〇日（予定）
- ④ 実施回数・日数：〇日間滞在、内ワークショップ〇日間
- ⑤ 参加者数・観客数：〇〇（劇作家・演出家）、〇〇（制作・通訳）、〇〇カンパニー・メンバー〇名、計〇名
- ⑥ 事業費（円）：1,500,000円

〈活動名または活動形態：創作のためのワークショップ〉

- ① 活動の目的・内容：プロジェクトのパートナーである〇〇カンパニーの演出家〇〇氏及びアシスタントの〇〇氏を招聘し、戯曲の第一稿をもとにワークショップを実施。最終日にワークインプロGRESSとして発表する。
- ② 実施場所または会場（所在地）：〇〇スタジオ（東京都〇〇区）
- ③ 実施時期：2016年1月〇日～1月〇日（予定）
- ④ 実施回数・日数：〇日間滞在、内ワークショップ〇日間
- ⑤ 参加者数・観客数：〇〇（演出家）、〇〇（アシスタント）、当劇団員〇名、計〇名
- ⑥ 事業費（円）：2,500,000円

⑬

●1年目の達成目標・アウトプット（成果）

⑭

●主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割

該当する活動名	名義	団体名	役割
⑮ 1年目の総事業費		⑯ 1年目の助成申請額	
4,000,000	円	2,000,000	円

2年目の活動計画

申請プロジェクト・活動名	
申請団体名	

● 2年目の活動概要（下記の①から⑤について、実施する活動ごとにお書きください）

①7

〈活動名または活動形態： _____〉

①活動の目的・内容：
②実施場所または会場（所在地）：
③実施時期：
④実施回数・日数：
⑤事業費（円）：

〈活動名または活動形態： _____〉

①活動の目的・内容：
②実施場所または会場（所在地）：
③実施時期：
④実施回数・日数：
⑤事業費（円）：

①8

● 2年目の達成目標・アウトプット（成果）

①9

● 主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割

該当する活動名	名義	団体名	役割

①20	2年目の総事業費	①21	2年目の助成申請額
	8,500,000 円		4,000,000 円

3年目の活動計画

申請プロジェクト・活動名	
申請団体名	

● 3年目の活動概要（下記の①から⑤について、実施する活動ごとにお書きください）

①7 <活動名または活動形態： _____>

- ①活動の目的・内容：
- ②実施場所または会場（所在地）：
- ③実施時期：
- ④実施回数・日数：
- ⑤事業費（千円）：

<活動名または活動形態： _____>

- ①活動の目的・内容：
- ②実施場所または会場（所在地）：
- ③実施時期：
- ④実施回数・日数：
- ⑤事業費（千円）：

⑱

● 3年目の達成目標・アウトプット（成果）

⑲

● 主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割

該当する活動名	名義	団体名	役割
⑳ 3年目の総事業費		㉑ 3年目の助成申請額	
12,500,000	円	6,000,000	円

記入上の注意【長期・助成金交付申請書】(1/2)

番号	項目	記入上の注意
①	団体(事務所)所在地	郵便番号、マンション名・ビル名及び部屋番号、「〇〇様方」まで記入してください。 なお、東京都内に本部事務所がない場合は申請できません。
②	代表者役職名 代表者氏名	代表者の役職名を必ず記入し、記名押印してください。法人格を有する団体の場合は、代表者印を押印してください。
③	申請プロジェクト・活動名	プロジェクト名又は活動名(2年間または3年間の活動の総称)を記入してください。
④	活動分野	該当する口について、■又は✓を記入してください。
⑤	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1.(2)①これまでにない意欲的な企画や創造活動で、2年後又は3年後の達成目標のあるプロジェクトの場合は、「プロジェクト支援」を選択してください。 ・ 1.(2)②東京を代表する国際的な芸術団体へのステップとなる継続的な活動の場合は、「芸術団体活動支援」を選択してください。 ・ 1.(2)③東京の芸術創造環境の向上に資する活動で、2年後又は3年後の達成目標のあるプロジェクトの場合は、「芸術創造環境支援」を選択してください。
⑥	実施年数	「2」又は「3」と記入してください。 2年間:平成30年3月31日までに終了する場合 3年間:平成31年3月31日までに終了する場合
⑦	総事業費(予定)	プロジェクト又は活動全体(2年間又は3年間に実施する全ての活動)の事業費総額を「円」で記入してください。 *事業費はガイドラインの「別表1」に掲載する助成対象経費及び助成対象外経費の合計額に相当します。
⑧	助成申請総額	プロジェクト又は活動全体(2年間又は3年間に実施する全ての活動)の助成申請総額を「円」で記入してください。なお、プロジェクト支援又は芸術団体活動支援は、3年間の総額が1200万円(2年間の場合は総額800万円)が上限額となります。芸術創造環境支援は、3年間の総額が600万円(2年間の場合は総額400万円)が上限額となります。
⑨	各項目について、簡潔かつ具体的に記入してください。補足資料として企画書等を提出する場合も「別紙参照」とはせず、必ず記入してください。	
⑩	実施スケジュール	各年ごとの大まかな実施スケジュール(実施時期、実施場所及びリサーチ、ワークショップ、公演等の活動内容)について、簡潔に記入してください。補足資料として企画書等を提出する場合も「別紙参照」とはせず、必ず記入してください。
⑪	各項目について、簡潔かつ具体的に記入してください。補足資料として企画書等を提出する場合も「別紙参照」とはせず、必ず記入してください。	
⑫	1年目の活動概要	平成28年4月1日以降、平成29年3月31日までに開始する活動について記述してください。活動毎に①～⑥について記述してください。 *ここに記述する活動毎に、収支予算書を作成してください。
		②実施場所または会場(所在地):所在地は都内の場合は区市町村名を、海外の場合は国名・都市名を記入してください。
		⑥事業費(円):活動毎に作成する収支予算書の「支出合計」額と一致させてください。

記入上の注意【長期・助成金交付申請書】(2/2)

番号	項目	記入上の注意
⑬	1年目の達成目標・アウトプット(成果)	プロジェクト又は活動全体の達成目標に対する1年目の位置付け(中間目標)について、具体的に記述してください。
⑭	主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割	活動毎に主催名義を必ず記入してください(原則として申請団体名となります)。申請団体の他にも主催者がいる場合、必ずすべての主催者名を記入してください。海外招聘の場合は現地主催者名を記入してください。 また、助成団体等からの助成金・補助金、企業協賛金等についても必ず記入してください。申請中の場合は(申請中)、申請予定の場合は(申請予定)としてください。 その他についても役割や内容を具体的に記入してください。
⑮	1年目の総事業費(円)	「1年目の活動概要」に記載した⑥事業費の総額を「円」で記入してください。 * 活動毎に作成する収支予算書の「支出合計」額の総額と一致させてください。
⑯	1年目の助成申請額(円)	1年目に実施する活動の助成申請額を「円」で記入してください。 * 活動毎に作成する収支予算書の「当助成金申請額」の総額と一致させてください。
⑰	2年目/3年目の活動概要	2年目:平成29年4月1日以降開始し、平成30年3月31日までに開始する活動(2年間のプロジェクトの場合は、平成30年3月31日までに終了する活動) 3年目:平成30年4月1日以降開始し、平成31年3月31日までに終了する活動 各年の活動計画について記述してください。活動毎に①～⑤について予定を記述してください。 ④実施場所または会場(所在地):所在地は都内の場合は区市町村名を、海外の場合は国名・都市名を記入してください。 ⑤事業費(千円):事業予算額を活動ごとに記入してください。
⑱	2年目/3年目の達成目標・アウトプット(成果)	プロジェクト又は活動全体の達成目標に対する2年目/3年目の位置付けについて、具体的に記述してください。
⑲	主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割	活動毎に主催名義を必ず記入してください(原則として申請団体名となります)。申請団体の他にも主催者がいる場合、必ずすべての主催者名を記入してください。海外招聘の場合は現地主催者名を記入してください。 また、助成団体等からの助成金・補助金、企業協賛金等についても必ず記入してください。申請中の場合は(申請中)、申請予定の場合は(申請予定)としてください。 その他についても役割や内容を具体的に記入してください。
⑳	2年目/3年目の総事業費(円)	2年目/3年目に実施する活動の事業費総額を「円」で記入してください。 *【2年目/3年目の活動概要】の「⑤事業費(円)」の総額と一致させてください。
㉑	2年目/3年目の助成申請額(円)	2年目/3年目に実施する活動の助成申請額を「円」で記入してください。
		*「1年目の総事業費」「2年目の総事業費」「3年目の総事業費」の合計額が、助成金交付申請書1枚目の総事業費」と合致することを確認してください。
		*「1年目の助成申請額」「2年目の助成申請額」「3年目の助成申請額」の合計額が、助成金交付申請書1枚目の「助成申請総額」と合致することを確認してください。

*ワードファイルの入力について。

- 欄の追加・削除及び分割をしないでください
- 記入事項は既定の欄内に収め、欄の高さの変更を避けてください
- 欄内での「改ページ」はしないでください(欄内での改行は可能です)